

文教警察委員会 県外所管事務調査の概要

◆調査日程 令和4年11月15日（火）～11月17日（木）

◆調査先・調査内容

①足立区立第四中学校（東京都足立区）

調査内容：中学校夜間学級の運営について

夜間中学は、様々な理由により義務教育を修了できなかった方などを対象とした学校のこと、市町村や都道府県が設置する中学校において、夜の時間帯等に授業が行われる公立中学校のことをいう。

国によると、現在、中学校夜間学級（いわゆる夜間中学）は15都道府県に40校が設置されている。国は、夜間中学が少なくとも各都道府県・政令指定都市に1校は設置されるよう、その設置を促進しているが、大分県にはいまだ夜間中学はなく、ニーズ調査等の検討段階である。

足立区立第四中学校は、当時の校長である伊藤泰治先生の強い熱意で昭和26年（1951年）に開校した。今では、戦争や病気、不登校などの理由で十分に学ぶことのできなかった10代から80代までの様々な国籍の生徒と一緒に学んでいる。

本県のニーズ調査の参考とするため、生徒の募集方法、設立の経緯、授業見学により、夜間学級の運営について調査した。

<主な質疑等>

- ・不登校の生徒への学習支援と夜間学級の関わりについて
- ・外国籍の生徒の入校の経緯について



②聖徳学園中学・高等学校（東京都武蔵野市）

調査内容：ICT、グローバル教育及びアクティブラーニングなどの新しい学びについて

聖徳学園中学・高等学校は、創立95年、生徒数は中学校が376名、高等学校が573名である。STEAM教育、グローバル、自学自習の三つの教育の柱のもと、ICTを積極的に取り入れた独自の取組を進めており、米Apple社より2021年から2024年のApple Distinguished Schoolに認定されている。

特にSTEAM教育は、一般的にいう理系科目のみの横断型授業ではなく、外国語教育や歴史、公民等の社会科要素も取り入れたあらゆる科目の横断型教育を取り入れている。

ICT教育やグローバル教育など独自の取組について調査し、実際にデータサイエンスやプログラミングの授業を視察した。

<主な質疑等>

- ・生徒の進路先について
- ・評価基準の公表について



③皇宮警察本部（東京都千代田区）

調査内容：大規模イベント時における警備及び要人警護について

皇宮警察本部は、天皇皇后両陛下や皇族各殿下の護衛と皇居、御所、御用邸などの警備を専門に行う警察であり、職員は、皇宮護衛官、警察庁事務官及び警察庁技官で構成されている。

安倍晋三元首相への銃撃事件を教訓に、警察庁が要人警護の運用を大きく見直したことに伴い、全国の都道府県警察において、警護に従事する警察官の質的・量的増強を行う必要があり、実践的かつ高度な教養訓練を行い、警護員の能力向上を図ることは喫緊の課題である。

今後の大分県警察の警護体制の参考とするため、要人警護や警護に関する取組について調査し、施設や装備を視察した。

<主な質疑等>

- ・各都道府県警察との連携、人事交流について
- ・女性警察官の採用について
- ・要人警護のポイントについて



④千葉県警察本部（千葉県千葉市）

調査内容：令和元年房総半島台風等における対応について

令和元年房総半島台風（台風第15号）は、令和元年9月9日5時前に強い勢力で千葉市付近に上陸した。記録的な暴風となり、強風による建物の倒壊が頻発し東京電力の鉄塔も倒壊したことから、電力供給にも大きな影響が出た。

この台風第15号への千葉県警察の対応として、停電地域における警戒活動・住民の安否確認、停電地域における声かけ・防犯活動、移動交番車の派遣、自動車警ら隊による警戒活動、信号機滅灯対策などの取組を行った。この県警を挙げての各種災害対策の功績により、令和2年9月1日、県警として初めて防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞した。

本県の災害対応の参考とするため、災害時の警察の対応について調査し、交通管制センター及び通信司令部を視察した。

<主な質疑等>

- ・災害時のタイムラインについて
- ・災害時の初動体制について

